

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	本人に関する情報は職員間で共有されているが、アセスメントには十分に反映されていない。センター方式を活用しているがアセスメントが不十分。	適切に情報を共有されたものを担当職員が、アセスメントする際にセンター方式用紙に記載して行く。記載されたアセスメントは追記等で記入しプランに繋ぎして行く。	毎月のモニタリング、アセスメントを昼ミーティングで行う。職員は、本人を交えて行い、本人の言葉や表情を見逃さず記入する。アセスメント用紙をしっかり記載し本人の満足する生活の支援を行なう。	6 ヶ月
2	35 (13)	当時業所は土砂災害危険区域の地すべり区域に指定されているため、危険予測が必要。雪害についても課題がある。地域の方々にはまだ行政より土砂災害の危険区域の説明が行なわれていないとのこと。まずは、自施設独自のマニュアル作成を行う必要がある。	グループホームみかんの防災マニュアルに土砂災害時の項目も付け加えていく。	たちはな全体の防災委員と、地域住民とで話し合いをして、6ヶ月を目途に独自のマニュアルを作成して行く。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月